



英語の取り組み

英語ってどんな教科? ~英語はスポーツ・音楽!??~

みなさんは、「〇〇くんって英語上手だね〜」という会話を不自然に感じないと思います。でも「数学が上手」とか「理科が上手」とは言わないですよね。ここに英語という教科の特性が表れています。

「サッカーが上手」や「ピアノが上手」と言うように、英語はスポーツや音楽と同じように考える必要があります!浦和麗明では…

英語は「勉強」する科目ではなく**練習**する科目です!

どれだけ英語の「練習」が必要? ~英語に才能は要らない!??~

では、どれだけ「練習」すれば英語は「上手」になるのでしょうか?一般的に日本人が英語を習得(日常生活に不自由しないレベル)する場合は**少なくとも 3,000 時間以上の「練習」が必要**だと言われています。

逆に言うと3000時間「練習」すれば誰でも「上手」になります!英語に才能は要りません!

中学校英語 **700 時間**

浦和麗明

授業	: 850 時間
休暇中講習	: 150 時間
朝学習	: 150 時間
映像講座	: 200 時間
授業外課題	: 300 時間
課題復習 (確認テストあり)	: 300 時間
土曜講習	: 60 時間
勉強合宿	: 60 時間
外部試験学習	: 75 時間
DMM 英会話	: 200 時間
受験勉強	: 300 時間

合計=2,300時間超



英語マスター

浦和麗明の英語 ~2,300時間英語に触れる環境づくり~

みなさんは平均すると、中学校時代に英語を**約 700 時間 学習**しています。つまり、**あと 2,300 時間**英語を学習すれば英語が「上手」になります。「そんなに勉強できないよ〜」と思うかもしれませんが、浦和麗明では「楽しい」取り組みと良い意味での「強制」で英語の上達をサポートします!

「楽しい」×「強制」=継続

iKnow! (学習支援アプリ)

DMM英会話(右ページ上部参照)とセットとなる無料アプリ。忘れかけたところに復習することで記憶の定着を促す、本当に覚えらる英語学習プログラムです。「楽しく」授業以外のスキマ時間も有効活用!

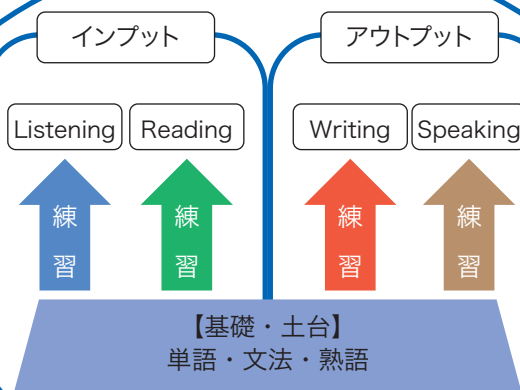
24時間いつでもどこでも
苦手の暗記をスキマ時間で。

スマートフォン・タブレットはアプリをダウンロードして学習

目的に合わせて学べる200以上の
学習コンテンツ!



英語の取り組み



徹底的な基礎固め

野球の練習では「バット」を準備し、徹底的に「素振り」などの基礎練習をします。英語も「単語・文法・熟語」の基礎が全ての基本です。毎朝の単語テスト、授業や課題の確認テストを3年間継続し、徹底的な基礎固めを行います。

3 年間で 450 時間!

「楽しい」

授業時間外に 英語に触れる工夫

- ①タブレットでの学習アプリ
- ②スタディサプリ (授業連動)
- ③英語マンガ・アニメ

良い意味での**「強制」**

インプットをアウトプットへ

前年度に学習した授業内容(インプット)を、音読活動などを通して徹底的に反復。「短文暗唱」につなげDMM英会話などへのアウトプットへつなげます。

DMM 英会話

※右ページ上部参照